

選考会における評価意見

活動助成 申請団体	評価意見
錦二丁目 まちづくり 協議会	これまでの活動を客観的に評価し、次に何をすべきかを押さえるなど、課題認識がきちんとされている点などを評価している。どのような実行プランになるか、それをどのように共有していくかなど、事業を進めながら明確にしていき、他の活動団体にも示唆を与えるような成果をあげることが期待している。
平針南学 区自治会	構想づくり活動としてはきちんと計画が立てられているが、1年で行うには盛りだくさんなので、専門家のアドバイスに積極的に耳を傾けて進めていただきたい。今回はコミュニティ拠点をどうつくるかから始めるが、エリアマネジメントの可能性と位置づけについて検討される際に、今回のコミュニティ拠点を学区全体にどう展開していくかが課題となると考えられる。今回の議論で中長期的な姿を視野に入れて議論し、その先の取り組みをスムーズに進めていただきたい。
金城ふ頭 まちづくり 協議会	「来場してもらうことが大事」とあるが、初期活動助成の趣旨としては、PR活動の目的は集客ではなく、PRを通じた事業者を含む地域や、広くは名古屋市民との関係づくりであると考えられる。よって、パンフレット作成の検討の際など、どのような連携やプロセスが取られるかが重要であるため、そのあたりの目的や取り組みを十分に検討し、実施していただきたい。 パンフレットを作成にするにあたっては、個々の施設のPRだけではなく、例えば公共空間としてはどういったものがあるかなど、各施設の情報ではなく金城ふ頭全体としての魅力を伝え、かつイメージ向上のために今後どうあるべきかを考えるために、来訪者の視点等を含めるなど、地域まちづくりとしての取り組むことを強く希望する。 なお活動後は、活動の内容や結果だけではなく、今後どのように展開していくかを報告してもらう予定である。

※金城ふ頭まちづくり協議会については、書類審査による選考